



平成26年度

京丹波町当初予算編成概要



平成26年2月27日
京丹波町

平成26年度

一般会計歳入歳出予算額 117億4,000万円
(対前年度比較 4億2,200万円、3.7%の増加)

平成26年度一般会計歳入歳出予算額は117億4,000万円、前年度と比較しますと4億2,200万円、3.7%の増加となりました。「未来への投資」と位置づけている「(仮称)ハイウェイテラス・京たんば整備事業」を引き続き実施する等、積極的な予算編成を行い、合併以後最大の予算規模となっております。

【予算編成方針】

- ◆ 「安心・活力・愛」のあるまちづくりをより確かなものに
- ◆ 財政健全化の推進

社会保障費の増加等が見込まれる一方で、地方財政計画の動向等を踏まえ特段大幅な一般財源の伸びが期待できない厳しい条件下での編成となりましたが、町政運営の基本方針である“「安心・活力・愛」のあるまちづくりをより確かなものに”及び“持続可能な財政運営と財政健全化の推進”を大きな柱として、限られた財源をそれぞれの分野に有効かつ重点的に配分し、編成しております。

歳入では、町税は16億4,285万2千円と前年度と比較して3,794万3千円、2.4%の増額を見込んでおります。しかしながら、各種譲与税・交付金関係におきましては、消費税増税に伴い地方消費税交付金は増額となるものの、全体では240万円、0.7%の減額の見込みとなりました。

地方交付税につきましては、前年度と同額の51億円、普通交付税の振替措置である臨時財政対策債は3億9,430万円と前年度と比較して6,100万円、13.4%の減額と見込みました。

基金繰入金につきましては、土地開発公社先行取得用地の買戻しの財源として、先行取得用地活用対策基金から3億7,353万1千円、平成25年度から積立てを実施した過疎地域自立促進特別基金から鳥インフルエンザ発生農場の鶏舎解体の財源として1億円を繰入れる他、財政調整基金から2億6,170万9千円の繰入れを実施し、財源を確保しています。

「安心」のあるまちづくりの推進

「ふれあい」と「支えあい」を基礎とした、安心・安全でやすらぎのある暮らしができるまちづくりを進めます。

①地域医療体制の確立推進と医師確保対策…3億8,095万4千円【診療所費全体】

- ・〈新規〉地域包括ケア推進事業の実施により、医療・看護・介護・福祉スタッフ間で患者の情報を共有できるシステム実証実験を進め、在宅療養をサポートします。【地域包括ケア推進事業…350万円】
- ・地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保を図るため、医師確保奨学金制度を継続します。【医師確保奨学金事業…180万円】
- ・病院や診療所の運営費繰出金及び南丹病院への負担金を計上しています。

②高齢者の安全安心対策…3,515万4千円

- ・外出支援サービスや食の自立支援サービス等の実施により、在宅高齢者の生活支援を行います。【在宅高齢者等生活支援事業…2,728万9千円】
- ・医療・介護・福祉の連携強化と人材育成を図り、高齢者が安心した在宅生活を送ることができる包括的なシステムを構築します。【地域包括ケアシステム推進事業…686万5千円】

③子育て支援の推進…2億5,399万3千円【児童福祉費一部】

- ・すこやか子育て祝金として、第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円を支給します。【すこやか子育て祝金事業…800万円】
- ・チャイルドシート購入代金の1/2を助成します。(限度額1万5千円)【チャイルドシート購入助成事業…57万円】
- ・子育て医療費助成として、中学校卒業まで、各種健康保険による自己負担額から一部自己負担額を除く医療費を助成します。【すこやか子育て医療費助成事業…2,322万3千円、京都子育て支援医療費助成事業…1,209万3千円】
- ・〈新規〉障害児通所給付費等事業として、就学中の障害のある児童・生徒を対象に放課後等の過ごしの場を提供し、支援を行います。【障害児通所給付費等事業…888万円】

④健康増進の推進…9,439万3千円【保健事業費全体】

- ・特定健診や基本健診、各種がん検診の受診率向上を図るとともに、健康相談事業において健(検)診結果を活用した適切な指導を行い、疾病の予防と早期発見に努めます。【特定健康診査等事業…1,840万1千円、その他健康診査事業…4,502万4千円 他】
- ・母子保健事業として、乳幼児健診や妊婦健診、不妊治療への助成等を実施します。【母子保健事業…1,286万円】

⑤防犯対策の推進…267万4千円【防犯事業】

- ・〈新規〉従前から実施している防犯灯の**設置補助**に加え、町内の主要公共スペースに防犯カメラを順次設置し、防犯対策の推進を図ります。（平成26年度 防犯カメラ2台設置）

⑥消防防災体制の整備強化…4億1,592万5千円【消防費全体】

- ・〈新規〉平成27年度に予定しているデジタル移動系防災行政無線整備工事実施に向けた実施設計業務を行います。【**防災行政無線維持管理事業一部…2,006万1千円**】
- ・防災対策として、食料・毛布等の備蓄物資や、タイベックスーツ・個人線量計等の原子力防災対策備品の整備を行います。【**防災事業…323万4千円**】
- ・消防団に配備している小型動力付ポンプ積載車について、老朽化の著しい車両から順次更新再配備を行います。（平成26年度 小型動力ポンプ付積載車4台更新）【**消防車両更新事業…3,345万2千円**】
- ・防火水槽の整備について、2箇所の新設工事を実施します。【**防火水槽設置事業…1,575万円**】
- ・各行政区における自主防災組織の結成・育成を図り、地域防災の基盤強化を推進するため、資機材や備蓄物資整備等の取り組みに対し、引き続き10万円を上限とした補助金の交付を実施します。【**自主防災組織育成事業…100万円**】

⑦住宅改修の推進…764万円

- ・住宅の耐久性の向上や**環境に配慮した改修等**に対して補助金を交付し、住宅改修を促進します。（補助上限額 10万円/戸）【**住宅改修補助金交付事業…500万円**】
- ・木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断士派遣事業及び耐震改修事業を引き続き推進します。【**木造住宅耐震診断事業・木造住宅耐震改修事業…264万円**】

⑧交通対策の強化…7,553万9千円【交通対策費全体】

- ・平成22年度より実施している土曜日運行の継続等、町営バスの利便性の向上と生活交通の確保に努めます。【**町営バス運行事業特別会計繰出金…7,123万1千円**】
- ・町営バスの利用促進として須知高校への通学助成を引き続き実施します。【**交通対策一般事業…208万7千円**】

⑨消費税増税対策…6,082万2千円

- ・〈新規〉臨時福祉給付金給付事業として、消費税の引上げに際し、所得の低い方への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給します。【**臨時福祉給付金給付事業…4,756万3千円**】
- ・〈新規〉子育て世帯臨時特例給付金支給事業として、消費税の引上げに際し、子育て世帯の影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯臨時特例給付金を支給します。【**子育て世帯臨時特例給付金支給事業…1,325万9千円**】

「活力」のあるまちづくりの推進

地域の特性や地域資源を最大限に生かした魅力ある産業をはぐくみ、働く場の確保や社会基盤等の整備を推進し、人びとが暮らし、集うための安定した定住・交流の基盤を築きます。

①有害鳥獣対策の強化…5, 754万6千円

- ・〈**充実**〉有害鳥獣の対象を拡大し対象鳥獣全てに捕獲報償金を支給するほか、サルの追い払いや捕獲を支援する等、捕獲対策を強化します。また、シカ大量捕獲装置（ゲート式自動捕獲装置）の実証研究を引き続き実施します。
- ・金網フェンス等被害防止施設の設置を引き続き実施します。
- ・狩猟者の育成のため、狩猟免許取得経費助成金（講習会受講料・受験手数料）に加え、銃器免許新規取得者に対する助成金（10万円）を引き続き支給します。

②農業振興の推進…5億8, 876万6千円【有害鳥獣対策除く農業振興費・農地費】

- ・〈**新規**〉※明日のむら人移住促進事業として、都市部からの移住者確保のため、空き家を活用した定住住宅の整備等を支援します。【明日のむら人移住促進事業…570万円】
- ・〈**新規・充実**〉京力農場プラン事業・後継者育成事業・経営体育成支援事業等として、機械・施設整備等への各種助成や技術指導等を実施し、新規就農者・営農組織等を育成し、担い手の確保を図ります。【京力農場プラン事業…1,982万6千円、後継者育成事業…643万円、経営体育成支援事業…301万3千円 他】
- ・京丹波「食の郷」創造プロジェクト事業の一層の推進を図り、食の祭典開催をはじめ楽曲の作成等さまざまな取組を通じて、「食の郷・京丹波」として全国への流通拡大や町内への集客により地域産業の活性化を図ります。【京丹波「食の郷」創造プロジェクト事業…650万円】
- ・豊昌池（安栖里地内）改修事業を実施し、農業用水の確保を図ります。【土地改良施設維持管理事業一部…6,200万円】

③林業振興の推進…1億7, 133万2千円【林業振興費全体】

- ・〈**新規・充実**〉木のぬくもり活用推進事業として、昨年度に引き続き公共施設に薪ストーブを設置するとともに、薪ストーブ購入費の3分の1（上限10万円）を補助し、木を使う暮らしを促進します。また、森林資源の循環利用の実現に向けて、平成26年度から2カ年かけて、本町の約8割を占める森林資源の資源量を地図や数値データ等により管理する森林管理システムを整備します。【木のぬくもり活用推進事業…3,049万8千円】
- ・各種振興補助制度により担い手の育成と間伐等森林保全の充実等に積極的に取り組み、林業の活性化を図ります。
- ・効率的な森林施業のための路網整備として、森林管理道塩谷長谷線の開設工事を引き続き実施します。【森林管理道開設事業…8,595万3千円】

④鳥インフルエンザ跡地活用の推進… 1億68万6千円

- ・〈新規〉懸案であった鳥インフルエンザ発生農場跡地について、平成27年度までの2ヵ年計画で鶏舎の解体撤去に着手いたします。跡地活用については、地元や大学との連携により活用計画の具体化を目指します。

⑤商工・観光振興の推進… 1億2,253万円【商工費全体】

- ・〈新規〉特産館「和」利用者の安全性と利便性を高めるため、エレベーター設置工事を実施します。【特産館「和」管理運営事業一部…900万円】
- ・「京丹波町観光協会」と連携を図り、食をはじめ様々な観光資源を活用した観光交流事業を展開し、多くの人を訪れるまちづくりを推進していきます。【観光振興事業…800万円】
- ・小規模商工業者等の経営指導や補給金制度等商工業者の経営安定に向けた支援、町商工会が実施する「プレミアム商品券発行事業」への支援等を引き続き行います。【商工業振興事業…2,247万7千円】

⑥道路橋りょう整備等の実施… 12億2,183万5千円【道路橋りょう費全体】

- ・「未来への投資」と位置づけている「(仮称)ハイウェイテラス・京たんば」の整備を、平成26年度内の完成に向け引き続き実施します。【道路新設改良事業一部…5億7,324万7千円】
- ・道路利用者である車両や歩行者の安全確保、また、町内産業における利便性の向上を目的として、16路線を中心に拡幅並びに改良を行うとともに、危険箇所の補修や修繕を実施します。【道路新設改良事業一部…5億9,928万5千円、道路橋梁維持管理事業…3,686万2千円】

⑦グリーンランドみずほホッケー場の改修… 1億9,800万円

- ・〈新規〉グリーンランドみずほホッケー場が、平成27年度に開催される全国高等学校総合体育大会のホッケー会場となることから、本町に深く根付いたスポーツ競技であるホッケーのさらなる振興を図るため、全面改修を実施いたします。

⑧本庄馬森地内・本庄花ノ木地内団地造成事業… 4,907万1千円

- ・〈新規〉本庄馬森地内・本庄花ノ木地内の町有地を、平成27年度中に住宅用地として分譲・販売するために造成工事を実施します。

※前年度においては、補正予算に同様の事業を計上し実施していますが、前年度当初予算との比較として、〈新規〉事業と表記しています。

「愛」のあるまちづくりの推進

町民が一体感や連帯感をはぐくみ、誇りと愛着を持ってまちづくりに参画できる環境をつくとともに、行政運営の効果・効率性を高めていきます。

①学校教育の充実…3億2,962万5千円【小中学校費・幼稚園費】

- ・要支援児童の環境整備及び教育内容の充実を図ります。
- ・〈新規〉平成27年度に予定している学校等施設の非構造部材（照明器具等）耐震化工事・各教室等の空調機器整備工事に向けた実施設計業務等を行い、安全・快適な教育環境の整備を図ります。【小学校一般管理事業一部他…1,800万円】

②子育て・子育てを応援する環境づくり推進…3億4,993万6千円【保育所費等】

- ・就学前の子どもたちへの保育・教育環境の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を策定します。【子育て支援一般経費一部…246万3千円】
- ・平成24年度から保育所の受け入れ児童の年齢を10ヶ月から引き下げており、引き続き乳幼児期の保育・教育の充実を図ります。
- ・発達支援事業の充実を図ります。【発達支援事業…628万7千円】

③学校給食の充実…1億4,191万4千円【学校給食費全体】

- ・平成24年度中に給食センターの整備を完了し、平成25年度から完全給食制を実現いたしました。今後とも学校給食の充実を促進し、食育の推進を図ります。

④社会教育の充実…1億1,731万7千円【社会教育費・保健体育費】

- ・〈新規〉保健体育活動の促進を図るため、老朽化の著しい和知B&G海洋センタープールの改修を行います。【海洋センター維持管理事業一部…1,505万7千円】
- ・文化活動を通じた町民の交流と親睦の推進に努め、生涯にわたる多様で自主的な学習活動の活性化を促進します。
- ・健康への意識を高める取り組みを進め、継続したスポーツ活動への参加を促進します。

⑤活力ある地域づくりの推進…591万4千円

- ・住民自治組織の育成を図る地域力向上事業やまちづくり交付金による支援と併せて、地域支援担当職員を中心に地域に溶け込んだ積極的な応援体制を構築し、活力ある地域づくりの推進に努めます。【協働のまちづくり事業…567万4千円 他】

⑥男女共同参画の推進…87万5千円

- ・女性の人権を守る立場から、女性のための相談事業として「女性相談窓口」の開設と各種相談業務の充実に取り組みます。

⑦住宅用太陽光発電システム設置の推進…600万9千円

- ・地球温暖化防止対策を推進するため、環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及を促進し、豊かで美しい環境を守ります。（上限12万円）

持続可能な財政運営と財政健全化の推進

社会保障関係費の自然増や、平成27年度以降の普通交付税等の合併算定替の逡減に伴う急激な住民サービスの低下を抑制するため、より一層の財政健全化対策が必要です。

本町の課題である地方債残高の縮小につきましては、交付税算入の高い有利な地方債の活用や、新規発行債の抑制により改善に努め、公債費負担の適正化を図ります。

また、土地開発公社先行取得用地の債務につきましては、債務負担行為の設定期限である平成27年度までに全ての債務の解消を行う計画としておりましたが、1年前倒して平成26年度に買戻しを完了し、全ての債務を解消いたします。

①地方債発行額…16億7,400万円

平成26年度の地方債発行額は、16億7,400万円で、「(仮称)ハイウェイテラス・京たんば整備事業」等への発行額の増嵩から、前年度と比較しますと3億7,620万円、29.0%の増加となりました。

発行額のうち約12億8,673万円は後年度の普通交付税に算入される見込みであり、今後におきましても、交付税算入の高い有利な地方債の活用や、新規発行債の抑制により公債費負担の適正化を図ります。

既発債の公債費負担適正化対策につきましては、平成18年度から平成21年度までに約9億7,000万円の繰上償還を実施したことにより、一定整理ができているものと考えております。

②土地開発公社先行取得用地対策…3億7,353万1千円

平成19年度末に債務残高が23億円を超え、合併以前からの懸案事項となっていた土地開発公社先行取得用地対策につきましては、3億7,353万1千円を計上し、平成27年度までとしていた買戻し計画を1年前倒して平成26年度に完了することとしています。

買戻し後の町有土地の有効活用につきましても、平成24年度には大倉ヒヨ谷開発事業用地に大規模太陽光発電所を誘致する等、積極的な取組みを行っているところです。

③振興基金への積立て…1億6,459万8千円

合併特例施策である基金造成を行うため、合併特例債を活用した振興基金に引き続き積立てを実施します。平成26年度は1億6,459万8千円を積立てることとし、平成27年度までに総額16億2,000万円の積立てを実施する予定であり、後年度の財政基盤の強化を図ります。

特別会計・地方公営企業会計

京丹波町には、一般会計の他に14の特別会計と地方公営企業会計である病院事業会計を設置しています。

平成26年度

特別会計歳入歳出予算額 70億1,128万9千円

(14の特別会計の合計 地方公営企業会計除く)

(対前年度比較 6,645万7千円、1.0%の増加)

特別会計の予算総額は70億1,128万9千円で前年度69億4,483万2千円と比較し6,645万7千円の増となりました。

国民健康保険事業特別会計は19億8,655万円で、保険給付費の減少等により前年度比較で9,349万4千円の大幅な減となりました。

一方水道事業特別会計は14億8,080万円で、施設維持管理経費と簡易水道整備事業費等の増加により前年度比較で1億3,560万円の大幅な増、町営バス運行事業特別会計は1億2,056万円で、バス(2台)の更新経費により前年度比較で2,026万円の増となりました。

後期高齢者医療特別会計は2億2,671万7千円、介護保険事業特別会計(事業勘定)は20億3,324万4千円、下水道事業特別会計は9億6,390万円を計上しています。

なお、地方公営企業会計である病院事業会計(京丹波町病院・和知診療所・和知歯科診療所)は、46年ぶりに会計基準が改正された影響により、支出予算額で11億3,392万7千円、前年度10億8,630万円と比較すると4,762万7千円の増加となりました。